

益田東高校保護者の皆様

新緑が美しく輝く好季節となりました。保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの流行で、本校が4月20日から始めた臨時休業を5月10日に終え、翌11日から通学生と寮生とを午前と午後に分けて分散登校、分散授業をしておりました。の全国的な状況を見て、本日19日から通常の登校、授業、部活動を再開しました。

朝、出勤して車を降りると早速吹奏楽部の音色が迎えてくれました。今日は天気も回復し、1時間目に校舎内の掃除と教室等の環境を整え、2時間目から本格的な授業の開始です。各教室からは、先生の声や板書するチョークの音、生徒の笑い声も聞こえ、校庭や体育館からは大きな歓声が響いていました。そんな光景を見ると、やっと学校に本来の姿が戻ってきたように思えて自然に笑みがこぼれてきました。

とはいえ、長い臨時休業が続きましたから、本来のペースに戻るまでにはしばらく時間がかかりそうです。寮生には、申し訳ないのですが、まだ買い物等の外出は自粛してもらっています。これからも、手洗いやうがいの励行、マスクの着用等を継続し、用心しながら学校生活を進めていきたいと思えます。

なお、4月以来、原田花恋さん、梅景鈴さん、中川将志さん、正木利弥さんの保護者様から、総数にして4600枚以上のマスクを寄贈していただきました。早速、職員生徒に配布し、使用させていただいております。また、臨時休養中には、多くの方々から励ましのメッセージを頂戴しました。生徒、職員の大きな励みになりました。本当にありがとうございました。

全国的に見れば、新型コロナウイルスの感染者はかなり減少しています。しかし、まだまだ油断はできません。学校再開どころか、入学式すらできていない学校もたくさんあります。今日から普通の学校生活を送れるようになったことに感謝し、学校全員で不自由を分かち合いながら頑張っていきましょう。保護者の皆様もどうぞご理解の上、ご支援とご協力をよろしくお願ひします。

令和2年5月19日

益田東高等学校

校長 坂田仁志